

労働市場の概要（平成27年12月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.53倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が3.0%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.1%増加した。また、新規求人数(季節調整値)が4.0%増加し、新規求職者数(季節調整値)は4.7%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸業・郵便業(9.0%減)で減少したものの、建設業(13.5%増)、製造業(7.2%増)、卸売・小売業(15.2%増)、宿泊業・飲食サービス業(17.1%増)、医療・福祉(0.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(12.9%増)で増加したことから、全体では対前年同月比3.9%増と4ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.9%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.04ポイント上昇し、高い水準で推移している。県内の雇用情勢は引き続き改善している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.53倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 12月の有効求人は45,979人で、対前年同月比(原数値比較)で6.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも3.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 12月の有効求職は28,492人で、対前年同月比(原数値比較)で0.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で35ヶ月連続の減少となった。

(3) 12月の正社員の有効求人倍率は1.06倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は2.20倍となり、前月に比べ0.18ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 12月の新規求人は14,804人で、対前年同月比(原数値比較)で3.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも4.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 13.5%の増加 (2ヶ月連続の増加)

製造業 7.2%の増加 (2ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 9.0%の減少 (3ヶ月ぶりの減少)

卸売・小売業 15.2%の増加 (12ヶ月連続の増加)

宿泊業・飲食サービス業 17.1%の増加 (2ヶ月ぶりの増加)

医療・福祉 0.5%の増加 (2ヶ月連続の増加)

サービス業 12.9%の増加 (2ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 12月の新規求職は5,533人で、対前年同月比(原数値比較)で2.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は567,205人で、対前年同月比1.7%の増加となり、72ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,819人で、対前年同月比3.6%の減少となり、受給率は1.2%であった。